

みうらっこ食堂 活動について

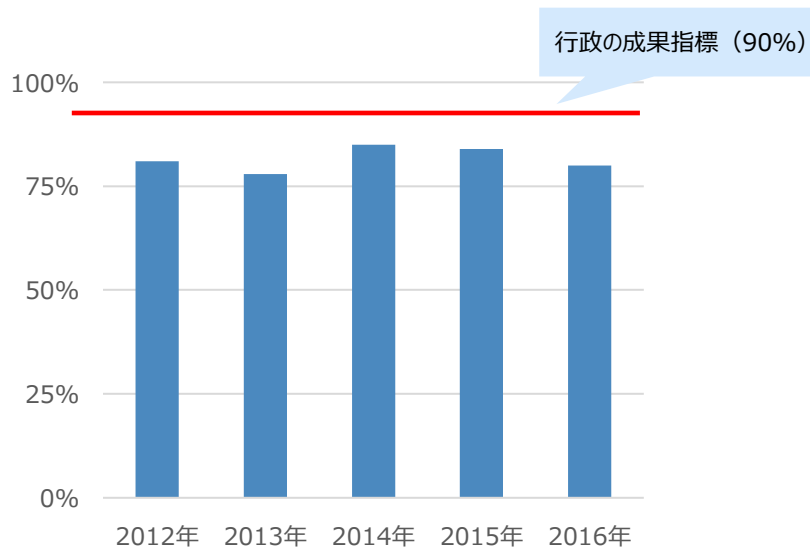
企業・NPO・大学パートナーシップミーティング2022
in 横須賀三浦

みうらっこ食堂
代表 石崎

発足に至るまでの背景

ふるさとである三浦市に貢献できるライフワークを考える中で、目の当たりにした現状・・・

■ 朝食を毎日食べる児童の割合

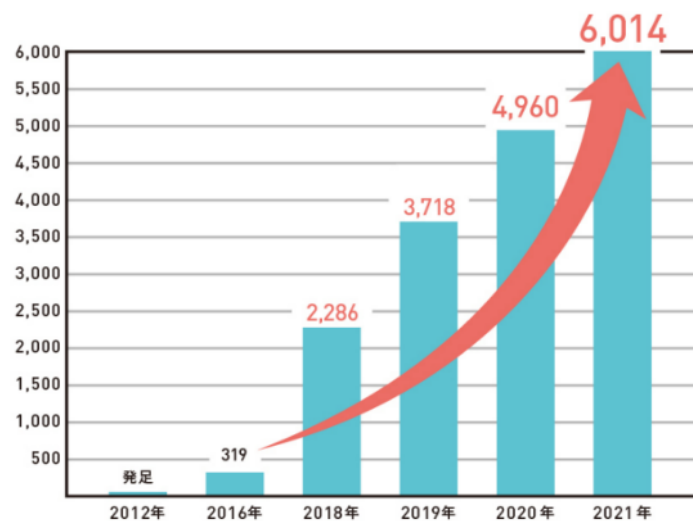


※三浦食育推進計画（2018年）での数値をもとにグラフを作成

改善しないこどもの朝食の喫食率

※アンケート自体のバイアスは考慮必要

■ こども食堂の箇所数



※NPO法人全国こども食堂支援センターむすびえ「全国箇所数調査2021」より

三浦市におけるこども食堂の箇所数は ^{ゼロ}0

※10月に三浦ロータリークラブさんがスポット実施

他にも、児童館の廃止、子ども会の解散など・・・こども食堂という場づくりに可能性を感じる

コンセプトづくりの過程でわかったこと

こども食堂が持つ根深い「貧困対策」としての潜在的なイメージ

表2 こども食堂の認知、認識、イメージ

	全体	二人親世帯の父		二人親世帯の母		ひとり親		P for difference
		年収 400万円未満	年収 400万円以上	年収 400万円未満	年収 400万円以上	父親	母親	
		人数 (n)	3,420	675	675	900	900	
こども食堂の認知 (%)								
知っている	69.0	56.0	61.0	73.0	79.7	63.9	74.6	<0.001
知らない	31.0	44.0	39.0	27.0	20.3	36.1	25.4	
こども食堂の認識 (複数回答可) (%)								
誰でも行けるところ	30.9	30.5	27.4	30.0	34.6	41.0	28.2	0.02
子どもが一人でも行けるところ	61.1	52.6	56.6	62.0	70.1	49.2	63.2	<0.001
特別な人しか行けないところ	4.7	3.7	5.3	4.6	5.1	13.1	1.9	0.007
生活に困っている人が行くところ	33.9	27.0	33.0	35.8	37.8	29.5	35.9	<0.001
地域の人が関わって食事を提供するところ	43.4	32.3	36.4	48.0	51.4	37.7	48.3	<0.001
無料または数百円で食事を提供するところ	53.2	42.1	45.2	58.3	61.9	42.6	59.3	<0.001
皆と一緒に食卓を囲めるところ	29.7	20.3	22.1	33.9	37.8	27.9	32.5	<0.001
新しく友達ができるところ	15.9	13.3	14.8	16.4	18.0	14.8	17.2	0.19
子どもが運営する食堂	6.3	9.0	7.7	5.6	4.3	4.9	5.3	0.003
その他	0.6	0.6	1.6	0.1	0.2	0.0	1.0	0.002
こども食堂のイメージ (複数回答可) (%)								
明るい	40.0	39.1	37.3	42.7	40.0	44.3	39.2	0.37
安い	53.2	47.1	45.3	60.6	54.7	49.2	60.8	<0.001
美味しい	24.1	19.6	15.3	28.9	29.3	26.2	23.4	<0.001
賑やか	43.6	34.7	37.3	48.2	51.4	36.1	41.6	<0.001
寂しい	6.1	7.4	8.1	4.2	4.9	6.6	8.6	0.004
暗い	1.8	2.4	2.7	1.1	1.7	0.0	0.5	0.08
独りぼっち	4.4	5.8	5.0	3.0	4.8	4.9	1.9	0.045
かわいそう	11.1	10.7	14.1	9.7	11.3	8.2	8.1	0.06
その他	3.2	3.0	3.7	2.8	3.1	3.3	4.3	0.84

表4 こども食堂利用希望とその理由

	全体	二人親世帯の父		二人親世帯の母		ひとり親		P for difference
		年収 400万円未満	年収 400万円以上	年収 400万円未満	年収 400万円以上	父親	母親	
		人数 (n)	3,420	675	675	900	900	
子どものこども食堂利用希望 (%)								
行かせてみたい	52.9	53.5	47.7	58.6	49.9	47.5	57.4	<0.001
行かせてみたいと思わない	47.1	46.5	52.3	41.4	50.1	52.5	42.6	
<行かせてみたい人>								
人数 (n)	1,808	361	322	527	449	29	120	
行かせてみたい理由 (%)								
地域の人のつながりができるから	60.2	58.2	61.8	58.3	64.1	72.4	53.3	0.02
新しく友達ができそうだから	53.0	54.8	60.9	52.2	49.4	48.3	44.2	0.045
子どもが一人でも行けるから	42.8	36.8	42.9	45.0	42.5	41.4	51.7	0.10
価格が安いから	38.2	38.8	29.8	43.8	34.3	37.9	49.2	0.001
安心だから	32.5	25.2	23.0	38.9	35.2	24.1	43.3	0.001
健康的な食事を提供してもらえるから	31.8	19.7	18.3	41.7	37.0	17.2	45.0	<0.001
アットホームな雰囲気や場所が多そうだから	29.6	21.9	19.9	34.9	32.7	31.0	43.3	<0.001
その他	1.8	1.1	1.9	1.3	2.7	0.0	2.5	0.25
<行かせてみたいと思わない人>								
人数 (n)	1,612	314	353	373	451	32	89	
行かせてみたいと思わない理由 (%)								
家の近くにこども食堂がないから	48.1	47.8	41.9	55.0	49.7	37.5	41.6	0.03
地域の人(他の人)と関わりたくないから	2.4	3.2	0.8	1.9	2.9	3.1	5.6	0.36
行く必要がないから	52.7	43.3	55.2	51.2	58.8	59.4	48.3	0.06
家で食事を食べたいから	34.6	27.1	31.2	35.4	41.0	31.3	40.4	0.03
恥ずかしいから	5.1	4.8	4.8	5.4	5.1	0.0	7.9	0.88
生活に困っていると思われたくないから	11.5	11.5	10.5	12.1	12.0	6.3	12.4	0.93
お金がもったいないから	2.8	4.1	1.7	2.7	2.4	0.0	5.6	0.14
家庭事情を詮索されそうだから	9.0	11.8	8.8	6.7	9.8	3.1	7.9	0.19
その他	5.2	3.8	4.0	7.8	5.8	3.1	2.2	0.08

※第66巻 日本公衛誌 第9号 小・中学生の保護者を対象とした「子ども食堂」に関するインターネット調査 (2019) より

貧困対策としても重要な役割を持ちながらも、
ネガティブなイメージのままでは本当に必要な子ども達に届かないリスク有

私たちが大切にしたいこと

ネガティブイメージを払拭するためのコンセプトは様々・・・

「貧困対策」ではなく「多世代交流の促進」であること、「地域コミュニティの場づくり」であること、etc.

私たちがコアコンセプトにしたのは、**食育推進**という観点でした。

■ 食育基本法の存在

(前文より抜粋)

“子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、
生きる力を身に付けていくためには、
何よりも「食」が重要である。”

【制定の背景にある課題】

食を大切にする心の欠如、肥満や生活習慣病の増加、
過度な痩身思考の蔓延、食の安全性の確保、
食の輸入依存、伝統ある食文化の喪失、etc.

親の経済状況に関わらず、
すべてのこどもに必要な観点であること

■ 地元生産者の思い



深瀬農園

みうらっこ食堂 副代表

ふかせ しょうへい
深瀬 章平



やまさ園

三浦大根普及の第一人者

よしだ ともこ
吉田 和子 さん

三浦という場所が、
食育を行うためには最高の環境であること

団体を設立してからの苦難

実施場所（ハコ）の問題

【間借り営業のハードル】

営業許可をとっている施設の使用が困難

※当初の計画（障がい者自立支援施設活用）が頓挫

【公共スペースの活用のハードル】

- ・アクセス（こどもが一人で来れる場所）の難しさ
- ・旧児童館の防火性、責任の所在の不明確さ
- ・既存のコミュニティ（こども会等）との兼ね合い



**契約面・心象面の課題を払拭すべく、
NPO法人化を決意**

ヒト・モノ・カネ・情報の問題

【ヒト】

企画から積極的に携わってくれる人員の必要性

【モノ】

調理機材や食器の物品の用意

【カネ】

会場費、食材費、機材代、倉庫代、etc.

【情報】

何から手を付けていいのかわからない・・・
広報活動の大変さ



**持続可能性とより効果的な活動のために、
これからも考え続けなければならないこと**

初イベントの実施について（11/5）①

※実際の告示ポスター



ポイント

- 三浦でとれた旬食材を美味しく食べてもらう
- 料理の楽しさを伝えるため、一緒に作るスタイルで
- 持ち帰り用の分も作って家族にも食べてもらえる工夫
- 県立保健福祉大にレシピ監修を依頼
- ボランティアは県大生、地元のおばちゃん

↓平日の授業終了後、レシピづくりに取り組んでくださった田中ゼミ&樋口ゼミの皆様



日時	11月5日（土）14：00～16：00（受付13：45開始）
会場	三浦市民交流センター ニナイテ 研修室 （〒238-0111 三浦市初声町下宮田5-16 ベイシア2階）
対象	小学生（お子様のみでご参加いただけます）
定員	子ども 12名（先着順）
参加費	無料
レシピ監修	神奈川県立保健福祉大学 栄養学科（田中ゼミ&樋口ゼミ）
申込方法	メールもしくはInstagramのDMまでお願いします。 ■contact@miurakko.com（メールアドレス） ■miurakko2022（Instagram） ※お子様のお名前、ご連絡先等確認させていただきます。〈代表：石崎〉

～保護者様へ～

お子様の送迎をお願いします。コロナ対策による人数制限もあり、原則お子様のみの入室となります。申し訳ございませんが、ご了承ください。研修室前のフリースペースにて待機いただくことは可能です。



←三浦市民交流センターニナイテの掲示コーナー

おかげさまで**満員御礼**となりました！

初イベントの実施について (11/5) ②

当日の様子写真



こども達の反応に大きな手応え
作ること、食べることの根源的な喜び

保護者向け事後アンケートの声

お子様の反応や感想について、なんでも構いませんので教えてください。

5件の回答

とても楽しくとてもおいしかったようで2人とも大満足で帰ってきました。
ありがとうございました。

楽しかった！またやりたい！お家でも作りたい！って帰りの車で話してくれました。包丁を使わせてもらったのも、嬉しかったそうです！

とても楽しかった！と喜んでいました。
朝食に、早速トーストに塗ってジャムを家族みんなで食べました。本人も皆が美味しいと食べているのを見て嬉しそうでした。

今まで、三浦市で開催されたしほり出しクッキーやシールを貼る皿作りなど色々参加させてもらいました。今回のジャム作りは初めてで、すごく楽しかったとチームになったお友達とも仲良くなって、いい思い出になったのかなと思いました。みかんジャム（マーマレードジャム）は今まで食べられなかったけど、今回がきっかけで食べる事ができました！ちょうど、みかんをいただいたので、作ってみようかなって思っています。また、色々なイベントがあったら参加したいです。子供に色々な体験、経験をさせたいと思っています。
ありがとうございました！

今回のイベント、申し込みしてから当日までとても楽しみにしていました。
お友達と申し込んでグループは別々でしたが、それはそれで新しいお友達との活動もとても楽しかったそうです。
ジャムはどちらもとても美味しかったです
みかんジャムはヨーグルトにもとても合いました^^

最後になります。みうらっご食堂へのご意見、ご要望がありましたら教えてください。

5件の回答

こういったイベントにたくさん参加させたいです。また企画していただくと嬉しいです。

親と離れて子供が調理してる場面を初めて見ました。家なら効率重視でこんなに丁寧に教えられるなかったです。自分で作ったジャムを誇らしげに家族に振舞ってくれました。ありがとうございます。また機会があれば参加させてください！

とても大変な事だと思いますが、ぜひまた何か計画していただけると嬉しいです。応援しております。ありがとうございました。

こんな企画を設立してくれてありがとうございます。これからもよろしくお願いします。次回のイベントも楽しみにしています。

インスタ拝見しました
素敵な活動ですね
三浦市は水産、農家のご家庭が多いのでこの活動に興味のある方がたくさんいると思います^^
このような機会があったらまたぜひ参加したいと思っています

動いていること、実現したいこと

NPO法人化

- ・『NPO法人 みうらっこ』（“食堂”除外）
- ・年内の申請完了を目指して準備中
- ・役員の人選完了（理事6名、監査1名）
- ・よこすか三浦こども食堂NWへの加入

常設型なこども食堂の会場選定

- ・公共スペースの時間借りでは居場所にならない
- ・間借り営業の再交渉？（対保健所）
- ・空き家、未使用住宅の活用？
- ・賃貸契約？（家賃はどうする？）

朝食対応（週1回程度）

- ・3食の中でも朝食がもつ重要性
- ・安全の担保等、学校との連携必須
- ・キッチンカーや校舎活用のスキーム模索
- ・校舎活用で朝食提供を行う自治体への視察

こども食堂運営以外のアプローチ

- ・みうらっこ農園の運営
- ・無償での学習支援
- ・三浦の歴史を体験型で学べるプログラム
- ・ビジネスモデル構築（継続的な活動のため）

あくまで理想にはなりますが、組織を強化しながら三浦のこどもたちのために動いていきます

次回のイベント予定

※チラシ暫定案



一汁三菜で楽しむ
三浦の旬素材ランチ

12/11
実施

会場：三浦市民交流センターニナイテ



三浦で栽培した米 三浦産の大根 三浦産の人参 ゴマサバ

ご予約は、メールまたはインスタDMにて承ります。 contact@miurakko.com

みうらっく食堂
@miurakko2022

ポイントと狙い

- 初のこども食堂形式での運営
- 親子での参加前提（アクセスの観点から）
- 三浦産の食材をたっぷり使用
- 給食形式で配膳
- みんなでいただきます

※コロナの状況を鑑み臨機応変な対応が必要

ご清聴ありがとうございました

忌憚のないご意見やご助言いただけると幸いです